令和６年度
喜多方市総合計画審議会

意見書（答申）

喜多方市総合計画審議会

喜多方市総合計画審議会意見書

令和６年 11 月７日付け６企第 107 号で諮問を受けた喜多方市総合計画の進捗状況等について、本審議会において調査審議を行い、下記のとおり意見を取りまとめましたので、意見書として答申します。

なお、市におかれましては、本審議会の意見を尊重し、今後の施策の推進に活かされますことを要望します。

記

人口減少や少子化、気候変動に起因する自然災害の頻発化・激甚化、国際情勢の影響によるエネルギー価格や物価の高騰などが市民生活や地域経済に影響を与えています。また、脱炭素・循環型社会の実現に向けた機運の高まりや、ＤＸの進展、働き方改革、ダイバーシティ（多様性）なども大きく変化しつつあります。

こうした社会経済環境を背景に市民ニーズの多様化、高度化が進み、これまで以上にきめ細やかな対応が求められており、本市に住む誰もが「喜多方に生まれて良かった、住んで良かった」と思えるよう、これまで積み上げてきた取組を、さらに前へと進めてください。

なお、各種施策に対する意見・提言については、以下のとおりです。

１　農業従事者の高齢化や農業担い手が減少していることを踏まえ、研修内容の充実を図るなど新規就農の促進を図るとともに、生産者や関係団体と連携した産地づくりを進め、所得の増加につながる持続可能な施策を展開してください。さらに、次世代へ農業を引き継ぎ、農地を守るための施策を展開してください。

２　有害鳥獣被害は、依然として農林業や市民生活の安全・安心に影響を及ぼしていることを踏まえ、対策に必要となる情報の収集と周知を行うとともに、活用できる支援内容の充実を検討しながら被害拡大防止の強化に努めてください。

３　本市面積の７割は森林が占め多くの森林資源があることを踏まえ、国や県との連携を強化しながら、地元産材の積極的な利用を検討するなど豊かな森林資源の有効活用に向けた施策を展開してください。

４　地域公共交通は、ＡＩオンデマンドバスの運行により、利用者は増加しておりますが、予約手続や希望到着時間などに課題があることを踏まえ、利用者の利便性向上を図るとともに、満足度を高めるための運行方法を検討してください。

５　ごみの減量化・リサイクルは、市民意識の醸成は図られているものの、依然としてごみの排出量は多いことを踏まえ、取組に必要となるノウハウの周知を図るとともに、活用できる支援内容の周知の徹底を図りながら取組を強化してください。

6　再生可能エネルギー施策は、導入率の上昇など一定の成果は出ておりますが、エネルギーは国際情勢等の変化に伴い供給不安や価格高騰を招くことを踏まえ、安定的に資源を確保する必要があるため、取組に必要となる情報の収集と周知を行うとともに、活用できる支援内容の周知を図るなどエネルギー自給率を上昇させるための施策を展開してください。

7　人口減少や少子化が進行していることを踏まえ、より一層地域力を高める必要があるため、地域コミュニティの形成・強化を支援するとともに、地域活動を支えている団体等の自発的な活動を支援するなど地域活性化を図るための取組を展開してください。さらに、人口減少対策については、取組の実効性を高めるため、これまで以上に戦略的な施策を展開してください。

令和６年 11 月 29 日

喜多方市長　遠藤　忠一　様

喜多方市総合計画審議会
会 長　　佐 藤 富 次 郎